

ビジネス EXPO

第37回 北海道 技術・ビジネス交流会

【進化と革新】10倍速の変化時代へ～動き出す 北海道～



■開催日：2023年11月9日（木）～10日（金）

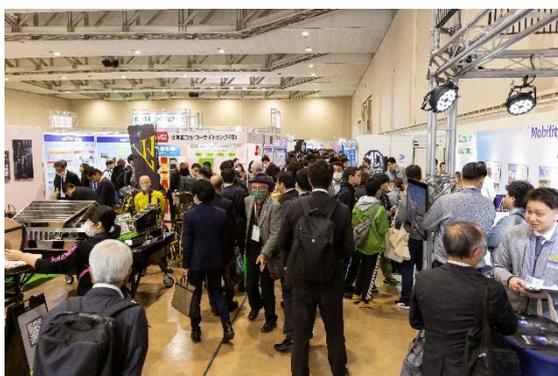
■出展者数：302企業・団体・大学・研究機関

■出展規模：292小間

2日間の来場者数 計 22,942名！！

北海道の経済活性化や産業振興のため、新たなビジネスチャンスの創出を目指した北海道最大の展示会“ビジネスEXPO「第37回 北海道 技術・ビジネス交流会」”が11月9日（木）・10日（金）の2日間、札幌市白石区のアクセスサッポロで開催されました。

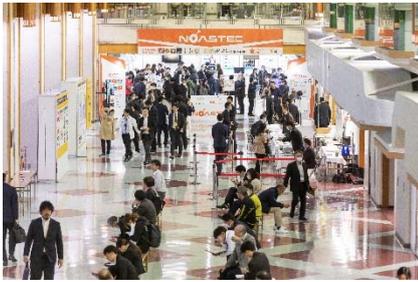
今年の出展者数は302社・機関、出展規模は292小間となりました。今年度のテーマである“【進化と革新】10倍速の変化時代へ～動き出す 北海道～”に相応しい、北海道の課題解決に繋がるような魅力あふれる製品・サービス・研究成果が揃った展示会となりました。



開会式は、名誉会長 鈴木直道北海道知事、藤井裕実行委員長（ノーステック財団理事長）の開会挨拶を始め、岩永北海道経済産業局長、秋元市長のご挨拶、及び、主催・同時開催機関・来賓計13名によるテープカットなどを行い、報道関係者の皆様や関係機関の皆様が多数出席する中、華やかな雰囲気での開会となりました。



例年の5ゾーンに加え、開催テーマに沿って「未来創造ゾーン」を昨年に引き続き設置し、今、北海道で注目の「半導体産業」の紹介や、SDGsの達成や脱炭素社会の実現など、未来に向けた技術や製品を紹介し大いに注目を集めました。また、ロボットアームなど、省力化やDX促進に繋がる最先端機器を紹介する「先端技術ゾーン」等、時代の潮流に合う展示内容は、多くの来場者に北海道の新たな可能性を感じていただけたのではないのでしょうか。



悪天候や事前登録制の影響のためか、高齢者や一般の方々の来場が少なくなり、昨年度より総来場者数は減少いたしました。しかし、出展企業・機関の皆様からは、両日ともに多くのビジネスマンが来場し、「昨年以上に受取名刺の数、ブース来場数が多かった」「期待以上の成果が得られたので、来年もまた出展したい」といった声が聞かれ、主催者としてビジネスチャンスの創出に寄与することが出来たことを大変嬉しく思います。

また、コロナ禍により、学生の皆様の招待を中止しておりましたが、今回は、工業高校・高専・大学生を含めた約1,200名をご招待し、就職活動支援を全面的に再開いたしました。参加された多くの学生からは、「実際の企業が何をしているのか、肌で確認することが出来て、仕事の具体的なイメージを持てた。」「ビジネスEXPOはもっと堅く、ビジネスの話ばかりだと思っていたが、学生である私たちに対しても優しく色々と会社のことを話してくれて、とても楽しかった。今までとても遠く感じていた就職が何となく理解でき、身近になった。」「どの企業も柔軟性やコミュニケーション能力を必要としていて、自分たちの学んでいる専門知識や技術は大前提であることが改めてわかった。社会で求められるのは、ユーザー・消費者に寄り添い、出された注文に対し柔軟に対応し、コミュニケーションを通してより良いものを作り上げることだと感じた。」といった好意的なコメントが寄せられております。



2日間とも多数の来場者の方々にお越しいただき、さまざまな製品や技術を興味深くご覧いただきました。

ビジネスセミナーにつきましても、開催テーマに合致する、素晴らしい講師の皆様にご登壇いただき、多くの聴講がありました。どのセミナーも大盛況であり、北海道の今後を見据えた講師陣からの提言に、多くのビジネスパーソンが熱心に耳を傾けていました。

期間中の来場者数は、次のとおりとなっております。

	2023年	2022年(参考)
11月 9日(木)	11,431名	12,664名
11月10日(金)	11,511名	11,193名
計	22,942名	23,857名

来場者からも、「北海道の最新技術に触れ、有意義な時間を過ごすことができた」「自社に必要な製品を見つけ、じっくり話を聞くことができた。」など、有難いお言葉も頂戴しております。会場でご記入いただいたアンケート結果については、別途報告させていただきます。

次回開催につきましても、多数のご出展、及び、ご来場をお待ちしております。